

**F104**

自社の財務分析を行い、問題点を検討！

# 財務分析

経営力  
強化**開催日** 平成29年11月6日(月)～11月7日(火)**時間** 9:30～16:15 (休憩45分)**研修期間** 2日間**研修時間** 12時間**受講料** 12,960円(税込) / 1名様

業種		受講階層	
製造・建設・運輸	●	若手社員	
卸・小売	●	中堅社員	
情報通信	●	管理・監督者	●
サービス	●	経営者・経営幹部	●

## 研修のねらい

昨今の激変する経営環境下で生き残り、更に勝ち抜くためには、自社の経営状態を正確に把握し、指標を体系化した上で、経営指標から自社の強みと改善課題を明確にすることが必要です。

本研修では決算書と分析ソフトを用い、自社の財務分析から将来の中長期的な経営計画を策定できるようにします。



## 内容・カリキュラム

1日目

- 1 決算書の読み込み
  - ・決算書が示す数字の意味
- 2 管理会計の枠組み
  - ・中小企業で必要とされる管理会計(未来会計)の枠組みとは
- 3 中長期利益計画について
  - ・管理会計の柱である中長期利益計画について
  - ・システム使用方法の解説
  - ・分析をPDCAの中で活用するマネジメント
- 4 分析ソフトの活用
  - ・実際に分析ソフトに決算書を入力【ワーク有】
- 5 分析内容の説明と方向性
  - ・5領域及び分析15項目の説明
  - ・自社改善の方向性を知る
- 6 損益分岐点改善と収益性改善
  - ・損益分岐点の解説
  - ・自社の損益分岐点の把握
  - ・損益分岐点改善と収益性改善について

※ 研修初日の持参資料

(当財団に提出したり、他の受講生に公表したりすることはありません)

(1)過去2期間の決算書

(2)過去2期間の期末社員数(正社員とパート・アルバイトに区分)

## 内容・カリキュラム

2日目

- 7 各項目の改善方法とは
  - ・各項目ごとの具体例の紹介
- 8 儲かってもお金がない理由は何か?
  - ・キャッシュ・フロー経営の見え方
  - ・儲かることとお金があることの違い
- 9 中長期利益計画の策定
  - ・PDCAのC(チェック・分析)からA(対策)へそしてP(利益計画)へ
  - ・ソフトを活用し、自社で中長期利益計画を策定できるようにする

